

## 発達障害児ら接客体験 芸西村



就業体験に参加し、飲み物を運ぶ中学生(左端)  
＝芸西村の芸西病院

【安芸】発達障害のある子どもたちの就労支援に取り組み芸西村和食甲の芸西病院でこのほど、「芸西こどもマルシェ」が開かれ、通院する子どもらが飲み物を販売して接客を体験した。

同病院は、子どもたちの就業体験の場にしようと昨年からはマルシェを企画している。

23日のマルシェでは園児から中学生までの8人が、訪れた人にジュースやコーヒ、ポップコーンなどを販売。「ご注文をうかがいます」「少々お待ちください」

と声をかけ、注文を取ったり、会計をしたり。参加した香南市の女子中学生(15)は「普段はできない体験なので、楽しかった」と話していた。

安芸市の障害者支援施設など6事業所のブースも並んだ。子どもたちは、保護者と一緒に、事業所で作られているコーヒや揚げナスなどを試食。ティッシュの袋詰めや菓子箱折りなどの作業も体験して、将来の進路について理解を深めた。  
(加藤風花)